

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 パシフィックシステム株式会社

コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 永史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 小林 和重

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

TEL 048-845-2200

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,611	△13.7	△0	—	6	△95.1	△5	—
23年3月期第2四半期	4,184	10.2	121	△12.7	132	1.6	28	△60.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △2百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.96	—
23年3月期第2四半期	19.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	5,645		2,728		48.3
23年3月期	5,338		2,797		52.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,728百万円 23年3月期 2,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,809	12.0	304	22.9	284	9.9	154	414.3	104.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(注) 詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	1,480,000 株	23年3月期	1,480,000 株
24年3月期2Q	192 株	23年3月期	114 株
24年3月期2Q	1,479,840 株	23年3月期2Q	1,479,886 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3 「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後、復興に向けて持ち直しの傾向にありましたが、後半にかけて急速に円高が進行し先行きに不透明さが増しました。一方、世界経済は、ヨーロッパの財政問題、アメリカの景気減速などにより、先行きに不安要素が広がりはじめております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、一部で回復基調が見られるものの依然情報化投資の抑制傾向が継続しており、引き続き厳しい状況のまま推移しております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は、生コンクリート業界低迷による同業界向け情報システム案件の減少及び画像処理システム・農業生産管理システム案件の減少、更には前年同期に大型の開発案件があった反動もあって売上高は3,611百万円（前年同期比13.7%減）となりました。利益につきましては本社移転に伴う賃借料の減少などコストの削減効果はありましたが、売上高減少による減益が大きく影響し営業損失0百万円（前年同期比122百万円減）、経常利益は6百万円（同126百万円減）、四半期純損失5百万円（同34百万円減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

①機器等販売

パッケージソフトウェアの売上増などがあり売上高は940百万円（前年同期比9.8%増）となりました。セグメント利益は、99百万円（同30.6%減）となりました。

②ソフトウェア開発

前年同期に大型開発案件があり、その反動により売上高は513百万円（前年同期比37.0%減）と大幅に減少しました。セグメント利益は、68百万円（同6.5%減）となりました。

③システム販売

生コンクリート業界の低迷により同業界のシステム更新が減少し、また画像処理システム案件で中止又は第3四半期以降にずれ込んだ案件が出たこと等により、売上高は804百万円（前年同期比29.3%減）となりました。セグメント損失は、45百万円（同200百万円減）となりました。

④システム運用・管理等

前年同期並みに推移し売上高は1,352百万円（前年同期比1.5%減）となりました。セグメント利益は、291百万円（同1.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.5%増加し、3,109百万円となりました。これは、主に流動資産その他に含まれる未収入金が118百万円減少したものの、仕掛品が200百万円、現金及び預金が90百万円それぞれ増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.0%増加し、2,536百万円となりました。これは、主に有形固定資産のその他に含まれているリース資産が79百万円、機械及び装置が51百万円それぞれ増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.8%増加し、5,645百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16.5%増加し、1,686百万円となりました。これは、主に買掛金が86百万円、その他流動負債に含まれる前受金が43百万円、その他流動負債に含まれるリース債務が40百万円それぞれ増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12.6%増加し、1,229百万円となりました。これは、主に長期借入金が121百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて14.8%増加し、2,916百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、2,728百万円となりました。これは、主に株主配当金の支払が66百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、顧客業界の低迷及び災害の影響で案件の中止・時期ずれ等が発生し減収となりましたが、利益に関しましては徹底した経費削減により当初予定に対し改善してきております。ただし、当連結会計年度（平成24年3月期）の業績見通しにつきましては、平成23年5月13日に公表した内容に変更はなく、連結売上高8,809百万円、連結営業利益304百万円、連結経常利益284百万円、連結当期純利益154百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	658,395	748,505
受取手形及び売掛金	1,065,427	1,009,841
リース投資資産	568,404	538,380
商品及び製品	73,329	78,844
仕掛品	231,746	432,682
原材料及び貯蔵品	34,475	36,488
その他	320,524	269,564
貸倒引当金	△5,725	△5,061
流動資産合計	2,946,577	3,109,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	867,674	865,257
土地	593,069	588,227
その他(純額)	330,676	466,501
有形固定資産合計	1,791,420	1,919,987
無形固定資産	115,088	126,527
投資その他の資産		
前払年金費用	195,759	199,539
その他	298,545	293,945
貸倒引当金	△9,042	△3,796
投資その他の資産合計	485,261	489,688
固定資産合計	2,391,770	2,536,203
資産合計	5,338,348	5,645,449
負債の部		
流動負債		
買掛金	438,515	524,540
1年内返済予定の長期借入金	60,012	91,685
未払費用	199,834	209,382
未払法人税等	21,851	25,452
賞与引当金	215,273	251,825
受注損失引当金	11,738	20,374
アフターコスト引当金	16,401	14,739
その他	484,632	548,795
流動負債合計	1,448,258	1,686,794
固定負債		
長期借入金	234,987	356,638
退職給付引当金	376,817	373,344
その他	480,856	499,979
固定負債合計	1,092,660	1,229,962
負債合計	2,540,919	2,916,757

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	1,779,783	1,707,327
自己株式	△178	△271
株主資本合計	2,797,426	2,724,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	3,814
その他の包括利益累計額合計	2	3,814
純資産合計	2,797,429	2,728,692
負債純資産合計	5,338,348	5,645,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	4,184,159	3,611,296
売上原価	3,356,437	2,935,343
売上総利益	827,722	675,952
販売費及び一般管理費	705,802	676,728
営業利益又は営業損失(△)	121,920	△775
営業外収益		
受取利息	157	110
受取配当金	1,637	1,945
受取手数料	1,473	1,518
助成金収入	9,020	5,876
補助金収入	—	7,838
その他	6,080	3,880
営業外収益合計	18,370	21,168
営業外費用		
支払利息	3,362	6,839
売上割引	1,973	1,117
シンジケートローン手数料	1,502	5,743
その他	620	203
営業外費用合計	7,459	13,903
経常利益	132,831	6,489
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,564	3,248
災害見舞金	—	3,789
特別利益合計	3,564	7,037
特別損失		
固定資産除却損	7,541	2,926
投資有価証券評価損	—	764
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,064	—
減損損失	—	4,842
本社移転費用	3,753	—
災害による損失	—	12,692
その他	1,273	—
特別損失合計	42,632	21,225
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	93,763	△7,698
法人税等	65,389	△1,837
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	28,373	△5,861
四半期純利益又は四半期純損失(△)	28,373	△5,861

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	28,373	△5,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,794	3,812
その他の包括利益合計	△1,794	3,812
四半期包括利益	26,578	△2,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,578	△2,049
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	93,763	△7,698
減価償却費	82,568	124,544
減損損失	—	4,842
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,498	36,552
受注損失引当金の増減額(△は減少)	924	8,636
アフターコスト引当金の増減額(△は減少)	△12,876	△1,661
退職給付引当金の増減額(△は減少)	36,360	△3,472
前払年金費用の増減額(△は増加)	—	△3,780
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,621	△5,909
受取利息及び受取配当金	△1,795	△2,055
支払利息	3,362	6,839
固定資産除却損	7,541	2,926
投資有価証券評価損益(△は益)	—	764
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30,064	—
売上債権の増減額(△は増加)	215,056	55,585
たな卸資産の増減額(△は増加)	448,567	△208,465
リース投資資産の増減額(△は増加)	△80,556	30,024
その他の資産の増減額(△は増加)	21,934	△14,512
仕入債務の増減額(△は減少)	△206,355	85,624
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,476	△18,691
未収消費税等の増減額(△は増加)	14,827	1,348
その他の負債の増減額(△は減少)	△265,675	89,705
小計	368,068	181,146
利息及び配当金の受取額	1,795	2,055
利息の支払額	△3,362	△6,953
法人税等の支払額	△180,289	△22,757
法人税等の還付額	80,888	101,415
営業活動によるキャッシュ・フロー	267,100	254,906
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△173,618	△146,148
無形固定資産の取得による支出	△13,349	△26,798
投資有価証券の取得による支出	△5	△0
敷金及び保証金の差入による支出	△1,189	△1,585
敷金及び保証金の回収による収入	492	220
その他	98	296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,571	△174,016

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△100,000	—
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	—	△46,676
リース債務の返済による支出	△36,026	△77,416
自己株式の取得による支出	—	△92
配当金の支払額	△73,994	△66,594
その他	1,729	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,290	9,220
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△28,761	90,110
現金及び現金同等物の期首残高	719,063	658,395
現金及び現金同等物の四半期末残高	690,302	748,505

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	856,467	815,897	1,138,616	1,373,179	4,184,159	—	4,184,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	69,112	5,514	3,650	78,320	△78,320	—
計	856,510	885,009	1,144,131	1,376,829	4,262,480	△78,320	4,184,159
セグメント利益	143,593	72,832	155,206	287,905	659,537	△537,616	121,920

(注) 1 セグメント利益の調整額△537,616千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	940,733	513,650	804,620	1,352,291	3,611,296	—	3,611,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	455	3,482	819	14,775	19,533	△19,533	—
計	941,189	517,132	805,439	1,367,067	3,630,829	△19,533	3,611,296
セグメント利益又は損失(△)	99,626	68,118	△45,109	291,912	414,548	△415,323	△775

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△415,323千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。